



笑顔自立貢献

☆ 受験当日 こんな時どうする？

1 当日遅刻しそうになった。(とにかく受験校に行く事を優先する。)

- 1) 寝坊した。
→中学校に電話をして事情を話す。あわてずに急いで向かう。
(中学校から高校に説明をして、配慮のお願いをします。場合によっては受験できなくなることがあります。)
- 2) 雪が降って、遅れた。
→中学校に電話をして状況を話す。最近、各高校のホームページにも指示が出ます。
(降雪の時の配慮を高校でする場合があります。)
- 3) 電車やバスが事故で遅れた。
→中学校に電話をして状況を話す。電車では到着した駅の改札に申し出て遅れた証明書をもらう。(公的な交通手段での不慮の遅れは、高校に申し出れば配慮をしてくれます。自家用車での遅れの場合は、配慮はありません。)

2 忘れ物をした。(とにかく受験校に行く事を優先する。)

- 1) 行く途中で気がついた。
→自分の家の近くなら時間を見て、戻るか行くか判断をする。
- 2) 高校に着いて気がついた。
→受付で忘れたことを申し出る。
- 3) 忘れ物は？
受験票→受付に申し出れば良い。(受験番号は必ず生徒手帳に記録しておく)

3 病気になった。試験の途中で気分が悪くなった。

- 1) 前日から熱が出た。
→どうしても行けない場合は受験できない。しかし、どの学校も発熱や体調不良の生徒に対応して別日での受験が可能な場合がある。まずは、中学校に電話をする。
- 2) 行く途中で気分が悪くなった。
→中学校に電話をする。(途中で休んで遅れる時には中学校から高校に連絡します) 家庭に電話をする。(迎えや病院に行く場合もある)
- 3) 試験の途中で気分が悪くなった。お腹が痛くなった。
→試験会場の先生に申し出る。指示に従う。
- 4) トイレに行きたくなった。
→試験会場の先生に申し出る。指示に従う。多くの場合は配慮してくれるが、その教科を、その後受けられなくなる場合もあるので注意。

4 その他

- ・トラブルがあったら、すぐに中学校(到着するまでは)や高校(到着したら)の先生に連絡する。
- ・友達と一緒に行く人→友達が集合時間に遅れてきたら、待たないこと。

5 注意とアドバイス

- 防寒はしっかりとする。特に手袋をして手を温めておく。使い捨てカイロを持とう。
- お金は少しだけ多めに持っていく。(忘れ物やもしもの時に対応できる)
- 交通は公的機関を使う。(渋滞を考慮して、自家用車はなるべく使わない方がよい)
- 自転車で行く時は、自転車の点検整備を前日しておく。
- 会場には余裕をもって早めに行く。気持ちを落ち着けて、会場に慣れる。トイレの確認。
- 生徒手帳に受験番号と藤中学校の電話番号を書いておく。
- 会場に向かう途中、困ったことがあったら、公衆電話等で、中学校に電話をする。(駅にある。駅以外の場所で見つからない時は、事情を話してお店の電話を借りる。携帯・スマホ等は持っていかない。)

6 終了後

- とにかく真っ直ぐ帰る。寄り道は絶対にしない。(絶対にトラブルになる行動はしない。)
- 帰り道に油断をして、軽はずみな行動をとらない。高校の先生は、近隣の駅で受験生の様子を観察していることもあるようです。
- 家に帰ったら、受験票を保管しておく。(発表までは絶対になくさない)

受験日 交通手段確認シート

受験番号 _____ 氏名 _____

_____ 高等学校 受験

受験校集合時間 _____

自宅出発時間 _____ 会場到着時間 _____

● 自転車の場合 会場校まで _____ 分

● 電車の場合

■ _____ 駅出発 (時間 _____)

↓ _____ 線 ~

_____ 駅到着 (時間 _____)

↓

_____ 駅出発 (時間 _____)

↓ _____ 線 ~

_____ 駅到着 (時間 _____)

↓

_____ 駅出発 (時間 _____)

↓ _____ 線 ~

■ _____ 駅到着 (時間 _____)

* 15分前には到着するように、余裕をもって計画を立てる。